

2010年度診療報酬改定に向けた

自費・保険診療に関する緊急アンケートの結果

保団連より上記のアンケートの協力依頼を検討し、質問項目と回答項目を変更し実施したので、その概要を紹介する。

1. 対象者

会員で FAX 登録者 3,139 名

2. 回答者数

470 名 (対象者比 14.97%)

3. 方法

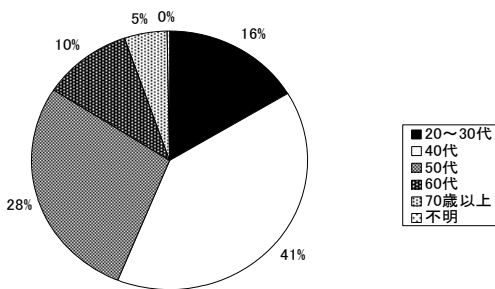
会員の登録 FAX 番号に調査票を送信し、返信してもらう方法

4. 時期

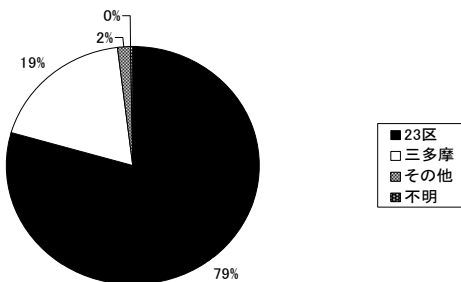
2009年7月17日～30日

5. 内容

問1 年齢

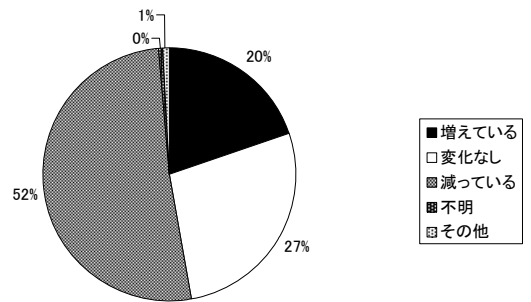


問2 開業地域

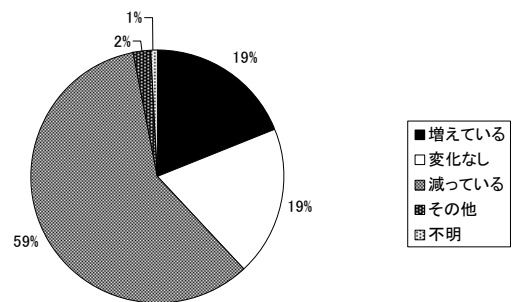


問3 最近1年間(08年6月～09年5月)の患者数の動向は

患者数が「減っている」と答えた方が一番多く52%であった。次いで「変化なし」が27%であった。

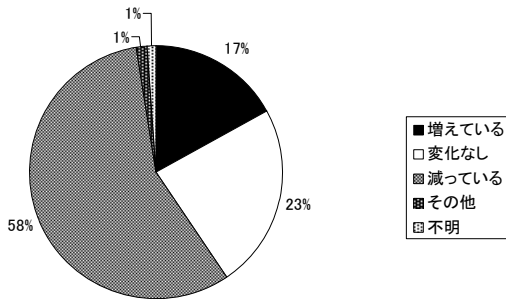


問4-1 最近1年間の医業収入全体の傾向は
医業収入全体の傾向は「減っている」と答えた方が59%で一番多かった。



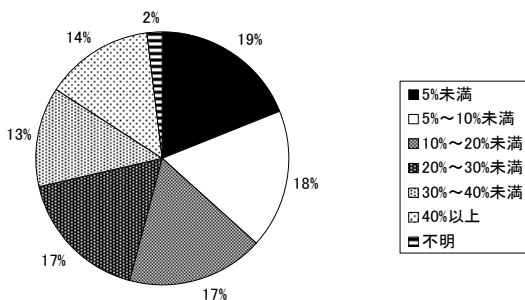
問 4-2 最近 1 年間の保険収入の傾向は

保険収入の傾向で「減っている」と答えた方が 58%で、問 4-1 とほぼ連動した結果であった。



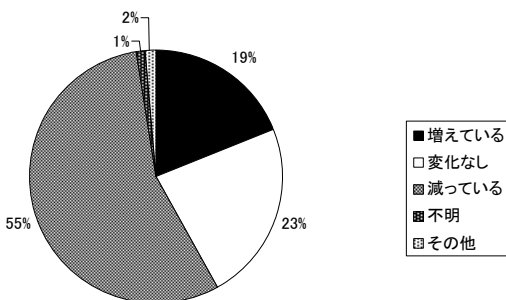
問 4-3 最近 1 年間の医業収入に占める自費収入の割合は

自費収入の割合は各項目が均等に分かれた。都内でも自費収入はまちまちの状況であることが伺える。



問 4-4 最近 1 年間の自費収入の動向は

保険収入より、若干「減っている」が少なく 55%であった。患者数、保険・自費収入の傾向はほぼ同様の結果になった。



〔問 4-1 と 4-2 と 4-4 をクロス集計〕

医業収入全体の傾向と保険収入、医業収入全体の傾向と自費収入の傾向はほぼ連動していた。保険が「減っている」方は自費も大半は「減っている」(71.6%)。しかし、保険収入と自費診療については、保険が「増えている」からといって必ずしも自費が「増えている」わけではない(「減っている」「変化なし」ともに 25%)。保険が「変化がな」くても自費が「減っている」方が 42.7%おられた。

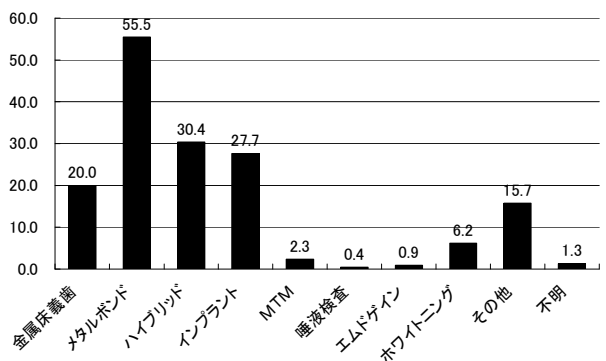
■表側：最近 1 年間の保険収入の傾向は 表頭：最近 1 年間の自費収入の動向は

	X合計	増えている	変化なし	減っている
Y合計	470	87	107	259
	100.0	18.5	22.8	55.1
増えている	80	38	20	20
	100.0	47.5	25.0	25.0
変化なし	110	17	45	47
	100.0	15.5	40.9	42.7
減っている	268	31	41	192
	100.0	11.6	15.3	71.6

※不明とその他は除いた。

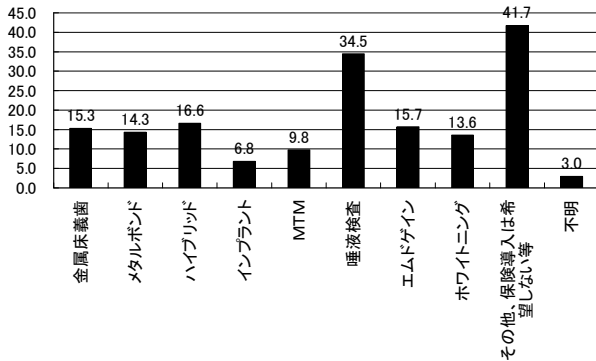
問 5 現在の自費診療の中で比重の高いものはなんですか

「メタボン」「ハイブリッド」「インプラント」「金属床義歯」が多くを占めた。



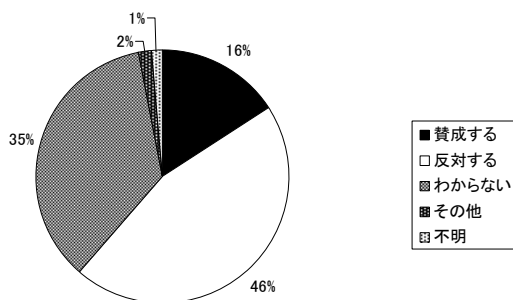
問 6 現在保険外のもので次のどの項目の保険導入を希望しますか（上位3つまで）

保険導入の希望は「その他、希望しないなど」が41%を占め、次いで唾液検査が35%となった。問5において自費で比重の高いと答えたものは6%～16%と低調であった。



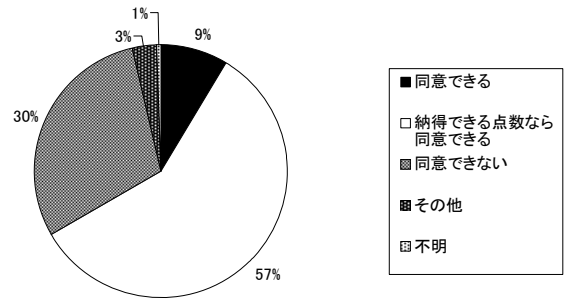
問 7 「病態が安定化した以降の歯周病のメンテナンスを給付外にすべき」という意見もありますが、この考え方に

歯周病メンテナンスを給付外にすることに「反対する」意見が46%を占めた。しかし「分からない」が35%もあり、制度の理解が周知されていないと思われる。「賛成」が16%であった。



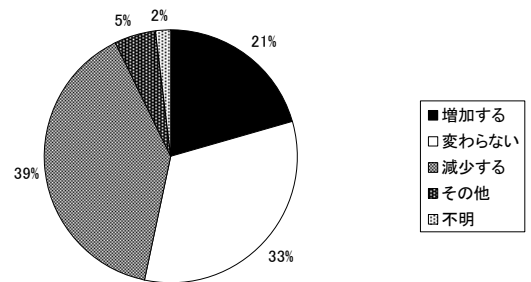
問 8 今後の歯科診療は、基本的には現在の自費も保険に取り入れ、保険給付を充実すべきと考えますが、この考え方に

現在の自費を保険に取り入れることは、「納得できる点数なら同意できる」が57%と多くを占めた。「同意できない」が30%、「同意できる」が9%。



問 9 自院における自費診療は今後どうなるとお考えですか

自院の自費は「減少する」と答えた方が39%、「変わらない」が33%、「増加する」が21%であった。

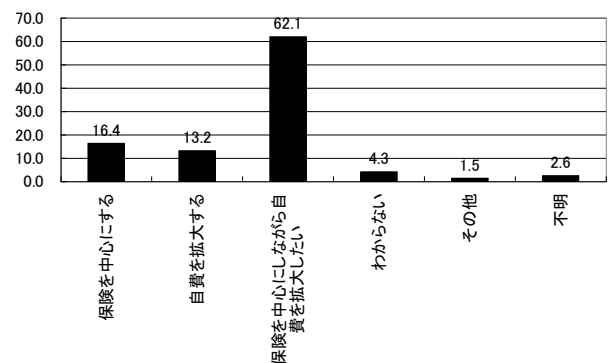


【問 8 と 9 をクロス集計】

「同意できる」と答えた人の中で「減少する」と答えた方の比率が多く（52.5%）、一方で「同意できない」方は「増加する」が多かった（31.4%）。

問 10 自院における当面の歯科診療はどのようにされる予定ですか。

「保険を中心にしながら自費を拡大したい」62%と多くを占めた。



〔問 9 と 10 をクロス集計〕

「増加する」と答えた人の中で「自費を拡大する」と答えた方の比率が 38.1%と相対的に高かった。

6. まとめ

会員の医療機関においては、患者受診、医療収入が減少している状況であることが明らかになった。特に医業収入全体と保険収入の減少傾向が強く、保険収入が減少している方の 71%が自費も減少したと答えた。

現在、自費診療でメタボン、ハイブリッド、インプラントなどが比重の高いが、その保険導入をなからずしも望んでいるわけではない（その理由は不明）。自費診療を保険に導入することについ

ては、「納得できる点数なら同意できる」「同意できる」を合わせ 66%が「同意できる」と答えた。

これらは相矛盾した結果だが、「納得できる点数」の条件次第で保険導入を了承する方が多いということだろう。30%が「同意できない」と答えたのは、自費収入を守りたいという側面と診療報酬改定へのあきらめ感がある側面が考えられる。

● 自由回答欄

問 2 開業地域

- 町田市
- 23区・埼玉県・神奈川県
- 島しょ
- 離島
- 武蔵野市
- 埼玉県草加市
- 茨城

問 3 最近 1 年間(08 年 6 月～09 年 5 月)の患者数の動向は

- 5月開業のため不明
- 開業 2 年目のため不明
- 開業して 1 年のため不明
- 昨年 9 月に開業したので動向がわからない
- 激減だ
- 少々減っている
- 半分以下
- 増えたり減ったりトータルで減っている
- わずかに増加傾向
- やや増えている

問 4-1 最近 1 年間の医業収入全体の傾向は

- 5月開業のため不明
- 開業 2 年目のため不明
- 開業 1 年未満
- 今年開業
- 開業したばかり (3 件)
- 半分以下
- 半分になった
- 昨年秋まで上昇、以降下降
- 予想以上に伸びない
- 少々増えている
- わずかに増加傾向
- 1 と 2 の微妙な間 (微妙に伸びている)

- 波が大きい
- 患者は増えているが変化がない

問 4-2 最近 1 年間の保険収入の傾向は

- 開業したばかり (3 件)
- 5月開業のため不明
- 開業 2 年目のため不明
- 今年開業
- 半分以下
- 少々減っている
- 予想以上に伸びない
- 1 と 2 の微妙な間(微妙に伸びている)

問 4-3 最近 1 年間の医業収入に占める自費収入の割合は

- 開業したばかり

問 4-4 最近 1 年間の自費収入の動向は

- 開業 2 年目のため不明
- 今年開業
- 開業したばかり (3 件)
- ほぼなしです
- なし
- 殆ど (99%) が保険診療の方で動向なし

問 5 現在の自費診療の中で比重の高いものはなんですか

- 矯正治療 (19 件)
- オールセラミック (10 件)
- オールセラミック冠
- ノンクラスプデンチャー (8 件)
- バルプラストデンチャー (3 件)
- バルプラスト義歯
- ルシトーン
- テレスコープ義歯
- インクラスプ義歯
- 全部床義歯

- 磁性アタッチメント
- マグネット
- ブリッジ
- ジルコニア (3件)
- ジルコニアクラウン
- コーヌスクラウンなど
- クラウン
- GN
- テンプレート
- P G C r I n
- G-C r
- PMTC (2件)
- 予防処置
- 小児矯正
- L A S 版治療
- レーザー
- アチフロエンド
- 金額的には1・2・4 頻度としては3
- 何もない (3件)
- まだない
- 自費はほとんどない
- メタルボンドより安いから。高いものは不景気だから患者がやりたがらない

問 6 現在保険外のもので次のどの項目の保険導入を希望しますか(上位3つまで)

- 保険導入は希望しない (23件)
- 必要ないと思う
- 希望しません
- いらない、自費だから良いのです
- 月の1人当たりの点数が増えて目をつけられるだけ
- 点数が低く抑えられるため
- 点数が低いと導入しにくい
- 現在の診療報酬が見直されない限り導入すべきではない
- 現在の医療費予算では絶対無理。必ず低点数にされ、さらにレベルの低下を招くため
- 採算が合わない為
- どうせGTRのように導入されたとしても、超低点数なのがバレバレ
- 医療保険料の頭打ちで高点数は望めないと思うし、低い価格ではやってられない
- 他の項目で保険導入するものが先に、あると思う
- 保険領域が広がりすぎ、歯科の数が増えすぎているので食べていくのが大変。保険点数も労働から言えば合っていない
- 保険導入より除去の点数などを上げる方が先ではないか、保険では最低限の範囲でないと自費の部分を狭くすることになる
- 希望しても点数が低ければマイナスです
- 前装冠も導入からはずして欲しい
- 保険から補綴は外して欲しい
- インプラントはできるだけやらない方がよい。出来る限り保険内で出来るようにするのが医療だと思う。
- 適正な点数が付けば (3件)
- 予防的な処置 (2件)
- 検診 (2件)
- 位相差顕微鏡検査
- 歯周病細菌検査
- 子供のことを考えると矯正の保険導入について
- レーザーによる軟組織治療
- 1歯欠損のインプラントに10万円の保険による助成
- インプラントを導入したい
- インプラント一部保険導入等
- メインテナンス
- CT
- ノンクラスプデンチャー (2件)
- 45 前装冠
- 小臼歯の前装冠
- MFT
- 義歯の長期安定使用が医療費の抑制になるのではないだろうか
- 何とも答えられません

- わからない、どうせやらない

問7 「病態が安定化した以降の歯周病のメンテナンスを給付外にすべき」という意見もありますが、この考え方に

- 治療がとぎれてしまうため
- 歯周病により他の臓器まで影響を与えるので絶対に保険でやるべきである
- 症状がひどくなってから来院するようになり余計に医療費の増大を招く
- 額が低すぎると思います
- メンテナンス中の中止や治療をしやすくしてほしい
- 増点ならば賛成可
- 先に予防を保険に導入するべき
- 保険での長期管理に無理がきている
- 保険請求可能な検査を全て終了した後Ptが受診希望する場合は賛成です
- 現在の中途半端なものなら給付外にすべき
- 基本的には給付対象にしてほしいが、制限が多すぎる
- メンテナンスの実績データを出せるところは保険給付を
- どちらでも構わないが、国が給付外にした場合は広く国民に周知するべき

問8 今後の歯科診療は、基本的には現在の自費も保険に取り入れ、保険給付を充実すべきと考えますが、この考え方に

- 納得できる点数には絶対ならない(2件)
- 納得できる点数になるとは思えない(2件)
- 保険給付の充実は、国民の保険料の負担を増すだけで、同意出来ない
- 保険点数をまず上げるべき
- 現在の技術評価の見直しから始めるべき
- 医療保険のトータルの額が大きく変わらないと高点数は望めないと思う
- 昔より、技術向上し、薬・手袋などコストがかかっているのに、点数が低くなるのが分か

らない。やる気をなくす

- 高度な治療の安売りに絶対反対したい
- 保険に導入されると低い点数になるので、メタルボンド・セラミック・インプラントについては自費のままが良いと思います
- 根治・PCR・充填の点数を充実してほしい
- 技術料(コアとP等) 歯内をあげろ(インプラントのために歯を抜く人が増えている)
- 自費の価格崩壊になるから、インプラントを保険でなんてとんでもない
- 混合診療を認める方が早い
- Dr個人個人に技術的な差があるため、結果として、国民の不信感につながると思う
- 総枠が増えるのであれば賛成。導入し他のが削られるのであれば反対
- 協会調査のドイツ方式の全ての欠損補綴に給付を希望
- まずは歯科医の数を大幅に減らしてから
- わからない
- 一概には語れない
- 質問の主旨の割にその仕方が単純すぎて判別できない
- どっちでもいい

問9 自院における自費診療は今後どうなるとおもいますか

- わからない
- 開業2年目のため不明
- 世の中の景気が良くなると分らない
- 増加させたい
- 少々増加する
- 増加せざるをえない
- 自費診療を増加させる必要がある
- 自費診療を希望する人はなくなる
- 消滅する
- 現段階ではわからないが減少すると思う
- インプラントの導入案がなければ現状のままだと思う

問 10 自院における当面の歯科診療はどのようにされる予定ですか。

- 倒産するかもしれない
- 保険医返上も視野、閉院も
- 保険には期待できない
- やめたい
- 保険診療を止める方向で考える
- 支出を押さえ細々とする
- 保険を中心にするが、金がなくなったらやめて、次は音楽家になる
- 保険を中心に自費を拡大したいが無理そう
- 自費診療も導入しているが、出来る限り保険内におさめるよう努力している
- 今のままで良い
- 可処分所得は口民的低下
- 今後の歯科国試の合格率を0%に
- 診療歯科の分野の治療なので、T-Pを中心に治療したい
- 今後自費も保険に取り入れる事になれば、自費をもっと拡大する
- 保険自費にかかわらず、今の、自分のベストをつくす。その上で患者が自費を希望であればそれに応じる

2010 年度診療報酬改定に向けた、
自費・保険診療に関する緊急アンケート

<p>問 1 年齢</p> <p><input type="checkbox"/>1、20～30代 <input type="checkbox"/>2、40代 <input type="checkbox"/>3、50代</p> <p><input type="checkbox"/>4、60代 <input type="checkbox"/>5、70歳以上</p>
<p>問 2 開業地域</p> <p><input type="checkbox"/>1、23区 <input type="checkbox"/>2、三多摩</p> <p><input type="checkbox"/>3、その他 ()</p>
<p>問 3 最近1年間(08年6月～09年5月)の患者数の 動向は</p> <p><input type="checkbox"/>1、増えている <input type="checkbox"/>2、変化なし</p> <p><input type="checkbox"/>3、減っている <input type="checkbox"/>4、不明</p> <p><input type="checkbox"/>5、その他 ()</p>
<p>問 4-1 最近1年間の医業収入全体の傾向は</p> <p><input type="checkbox"/>1、増えている <input type="checkbox"/>2、変化なし</p> <p><input type="checkbox"/>3、減っている <input type="checkbox"/>4、その他 ()</p>
<p>問 4-2 最近1年間の保健収入の傾向は</p> <p><input type="checkbox"/>1、増えている <input type="checkbox"/>2、変化なし</p> <p><input type="checkbox"/>3、減っている <input type="checkbox"/>4、その他 ()</p>
<p>問 4-3 最近1年間の医業収入に占める自費収入の 割合は</p> <p><input type="checkbox"/>1、5%未満 <input type="checkbox"/>2、5%～10%未満</p> <p><input type="checkbox"/>3、10%～20%未満 <input type="checkbox"/>4、20%～30%未満</p> <p><input type="checkbox"/>5、30%～40%未満 <input type="checkbox"/>6、40%以上</p>
<p>問 4-4 最近1年間の自費収入の動向は</p> <p><input type="checkbox"/>1、増えている <input type="checkbox"/>2、変化なし</p> <p><input type="checkbox"/>3、減っている <input type="checkbox"/>4、不明</p> <p><input type="checkbox"/>5、その他 ()</p>
<p>問 5 現在の自費診療の中で比重の高いものはなん ですか</p> <p><input type="checkbox"/>1、金属床義歯 <input type="checkbox"/>2、メタルボンド</p> <p><input type="checkbox"/>3、ハイブリッド <input type="checkbox"/>4、インプラント</p> <p><input type="checkbox"/>5、MTM <input type="checkbox"/>6、唾液検査</p> <p><input type="checkbox"/>7、エムドゲイン <input type="checkbox"/>8、ホワイトニング</p> <p><input type="checkbox"/>9、その他 ()</p>

<p>問 6 現在保険外のもので次のどの項目の保険導入 を希望しますか。(上位3つまでお答え下さい)</p> <p><input type="checkbox"/>1、金属床義歯 <input type="checkbox"/>2、メタルボンド</p> <p><input type="checkbox"/>3、ハイブリッド <input type="checkbox"/>4、インプラント</p> <p><input type="checkbox"/>5、MTM <input type="checkbox"/>6、唾液検査</p> <p><input type="checkbox"/>7、エムドゲイン <input type="checkbox"/>8、ホワイトニング</p> <p><input type="checkbox"/>9、その他、保険導入は希望しない等 ()</p>
<p>問 7 「病態が安定化した以降の歯周病のメインテナ ンスを給付外にすべき」という意見もありま すが、この考え方に</p> <p><input type="checkbox"/>1、賛成する <input type="checkbox"/>2、反対する <input type="checkbox"/>3、わからない</p> <p><input type="checkbox"/>4、その他()</p>
<p>問 8 今後の歯科診療は、基本的には現在の自費も保 険に取り入れ、保険給付を充実すべきと考え ますが、この考え方に</p> <p><input type="checkbox"/>1、同意できる</p> <p><input type="checkbox"/>2、納得できる点数なら同意できる</p> <p><input type="checkbox"/>3、同意できない</p> <p><input type="checkbox"/>4、その他()</p>
<p>問 9 自院における自費診療は今後どうなると思いま すか。</p> <p><input type="checkbox"/>1、増加する <input type="checkbox"/>2、変わらない</p> <p><input type="checkbox"/>3、減少する <input type="checkbox"/>4、その他()</p>
<p>問 10 自院における当面の歯科診療はどの様にされ る予定ですか。</p> <p><input type="checkbox"/>1、保険を中心にする</p> <p><input type="checkbox"/>2、自費を拡大する</p> <p><input type="checkbox"/>3、保険を中心にしながらか自費を拡大したい</p> <p><input type="checkbox"/>4、わからない</p> <p><input type="checkbox"/>5、その他()</p>